

第 26 回

日本看護診断学会学術大会

【趣意書】

- ① 企業セミナー
- ② プログラム抄録集・広告掲載
- ③ 企業展示
- ④ 寄付金

会 期： 2020 年 10 月 3 日 (土) ～4 日 (日)
2020 年 7 月 4 日 (土) ～5 日 (日)

会 場： 淡路夢舞台国際会議場
会 長： 奥津 文子
(関西看護医療大学 看護学部 教授)

ご挨拶

謹啓

日本看護診断学会会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。
きたる2020年10月3日（土）4日（日）（※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、7月4日（土）5日（日）より延期いたしました。）に第26回日本看護診断学会学術大会を、兵庫県淡路市の夢舞台国際会議場で開催することになりました。このたび大会長を務めさせていただきます、関西看護医療大学の奥津でございます。

大会テーマは、「日本型看護診断の夜明け –日本の臨床に根ざした看護診断の創造–」と致しました。私たち看護師は日々電子カルテに向かい、患者情報からアセスメントし「看護診断」しています。しかしその「看護診断」が介入の明確な根拠になっているかと問われると、自信をもって Yes と答えられる看護師は多くないでしょう。それは私たちが使っている「看護診断」が日本の文化や医療にフィットしていないからに他なりません。日本看護診断学会では2018年、日本の現状にあった日本型看護診断の開発に着手しました。その後2年が経過し、日本型看護診断がどのように進展し、どこに向かっているのか。この度の学術大会で参加者の皆様とディスカッションすることにより、その方向性を明確することに挑戦します。

特別講演では、京都大学 カール・ベッカー先生に、日本人の死の不安とそのケアについて、また東京大学 大西弘高先生に質の高い看護実践の基礎である「臨床推論」について、ご講演いただくことを企画しました。教育講演では、関西看護医療大学 江川隆子先生より『質の高い看護実践のために –今、改めて看護師の責任を問う–』、岐阜県立看護大学 黒江ゆり子先生より、『日本型「看護診断」誕生の道程とこれから』といった興味深いお話をお聴かせ頂く予定です。

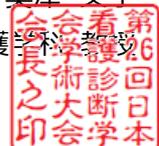
一方、第26回学術大会開催の地「淡路島」は、山海の豊かな自然とその恵みにあふれています。「最高のリゾートアイランド」であり、伝統産業の「お香」が生産される「香りの島」、花や緑で人を癒す「園芸の島」でもあります。学術大会で最新・最高の知識を得、フリータイムには淡路島を満喫していただければ、頭も心も身体も大喜び！ご参加くださった皆様の大きな力になることと思います。多くの方々のご来場を心よりお待ちしております。

謹白

第26回日本看護診断学会学術大会

大会長 奥津 文子

関西看護医療大学 看護学部 看護学



I 開催概要

1. 学会名

第 26 回日本看護診断学会学術大会

2. 主催機関および企画・実行委員

日本看護診断学会

| | | | |
|----------|--------|---------------------|------|
| 大会長 | 奥津 文子 | 関西看護医療大学 看護学部 | 教授 |
| 企画・実行委員長 | 神谷 千鶴 | 関西看護医療大学 看護学部 | 教授 |
| 企画・実行委員 | 池上 京子 | 兵庫県看護協会 | 常務理事 |
| 企画・実行委員 | 上野 栄一 | 福井大学 学術研究院 医学系部門 | 教授 |
| 企画・実行委員 | 江川 隆子 | 関西看護医療大学 看護学部 | 学長 |
| 企画・実行委員 | 笠岡 和子 | 関西看護医療大学 看護学部 | 教授 |
| 企画・実行委員 | 小平 京子 | 関西看護医療大学 看護学部 | 学科長 |
| 企画・実行委員 | 下舞 紀美代 | 関西看護医療大学 看護学部 | 教授 |
| 企画・実行委員 | 高田 幸千子 | 独立行政法人 国立病院機構 宇多野病院 | 看護部長 |
| 企画・実行委員 | 西田 直子 | 京都先端科学大学 健康医療学部看護学科 | 教授 |
| 企画・実行委員 | 林 みよ子 | 天理医療大学 医療学部看護学科 | 学科長 |

3. 開催期間

2020 年 10 月 3 日 (土) ~4 日 (日) 2020 年 7 月 4 日 (土) ~5 日 (日)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催日時を変更いたしました。

4. 開催場所

淡路夢舞台国際会議場

5. 開催趣旨と目的

日本看護診断学会は、看護診断の発展、また看護職が最良の看護実践を提供していくことを目標に、看護診断に関する研究が希求される場として 1991 年に設立された。およそ 20 年の間、アメリカ発信の NANDA-I をベースに看護診断の開発が進められてきたが、2018 年、これまでの研究は日本と異なる社会文化的な背景の中、開発が行われてきたことを十分に理解したうえで、日本の文化や医療にフィットした新たな「看護診断」を目指し開発に着手した。本学術大会において、日本で普及する看護診断を目指し、日本の臨床や教育に活用される看護診断について広く討議を行い、同時に公益に大きく寄与することを目的とする。

6. 開催計画の概略

- 1) 会長講演
- 2) 特別講演
- 3) 交流集会
- 4) 教育セミナー
- 5) 事例セッション
- 6) シンポジウム
- 7) 一般演題・口演
- 8) ポスター展示
- 9) 共催セミナー
- 10) その他

7. 参加予定

約 720 人

8. 事務局連絡先

第 26 回日本看護診断学会学術大会 運営事務局

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 8 階

株式会社 アイ・エス・エス内

TEL: 03-6369-9984 FAX: 03-3453-1180

E-mail : jsnd2020@issjp.com HP : <http://www2.issjp.com/jsnd2020/>

II 企業セミナー開催計画

1. 主催

第 26 回日本看護診断学会学術大会

※学会および各企業の共催とします。掲載表記は以下の通りでお願いいたします。

共催：第 26 回日本看護診断学会学術大会

〇〇〇株式会社

2. 募集期間

2019 年 8 月 1 日（木）～ 2020 年 4 月 3 日（金）

- 1) 申込書にご記入の上、事務局あてに e メールまたは FAX にてお申込みください。
- 2) 開催日時・会場の決定については、お申込み後、事務局より、ご連絡いたします。
- 3) 申込多数の場合は、事務局より事前ご連絡いたします。
- 4) 決定後、セミナー開催料のお振込みについては、事務局よりご連絡いたします。

3. セミナー概要

| | 開催日 | 時間（予定） | 会場 | 座席数 | 共催費(税込) |
|----------|-------------|---------------|-----|-------------|-----------|
| 済 | 7月4日 (土) | 12:00 - 13:00 | 第 1 | 400 席 程度 | 440,000 円 |
| 済 | 7月4日 (土) | 12:00 - 13:00 | 第 2 | 300 席 程度 | 330,000 円 |
| 済 | 7月5日 (日) | 12:00 - 13:00 | 第 1 | 400 席 程度 | 440,000 円 |
| 済 | 7月5日 (日) | 12:00 - 13:00 | 第 2 | 300 席 程度 | 330,000 円 |

※日本製薬工業協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、貴社が共催費を公表することについて了承いたします。

4. 内容

看護診断学会に関連する内容を含む学術的な講演としてください。

5. 共催費に含まれる項目

- ① 会場費
- ② 控室室料
- ③ 会場付帯設備費（机、イス、ステージ、音響設備、照明など学会使用の付帯備品）

④ 会場付帯機材費（プロジェクター等の学会使用の機材）

6. 共催費に含まれない項目

- ① 司会、演者への謝礼、旅費（貴社規定による）
- ② 控室での接遇飲食費・機材費
- ③ 参加者への飲食費
- ④ 運営費用（学会使用以外の追加機材費、看板装飾費、運営人件費 他）
- ⑤ ポスター、チラシ等印刷制作物

7. 国内、海外招請演者とのコンタクトに関して

- ① テーマ、司会、演者については、共催企業のご希望をお申込時に記載いただき、学術大会プログラムと調整いたします。
- ② 演者については、他のセミナーとの重複等を避けるため、学術総会事務局にて調整いたしますので、学術大会事務局からのコンタクトの指示後に講演依頼等を行ってください。
- ③ 司会については、**企業セミナーは応募上限に達したため、学術大会事務局にて候補を検討し、相談させていただくこともございますのであらかじめご了承ください。司会依頼等のコンタクトは学術大会事務局にて終了いたしました。**
- ④ 講演依頼にあたっては、必要に応じて会長名で講演依頼状を発行しますので運営事務局までご連絡ください。
- ⑤ 渡航、宿泊についてのコンタクト、手配につきましては、各社で行ってください。移動、滞在スケジュールは、運営事務局までお知らせください。

8. その他注意事項

- ① 開催日とセミナー種別については、共催企業のご希望をいただき、プログラムの内容等を考慮の上、学術大会事務局が最終決定いたします。
- ② お申込期限は、**2020年4月3日（金）**とさせていただきます。お申込期限を過ぎてのセミナー開催希望につきましては、運営事務局までご連絡ください。なお、ご希望に関しましては、原則お申込順とさせていただきますのでご了承ください。
- ③ 本学術大会の運営につきましては、運営事務局に委託しております。運営の詳細は、後日同社よりご連絡申し上げます。
- ④ 2020年6月4日（木）以降に、自然災害等の発生により主催者が学術大会の開催を困難と判断した場合には、必要経費を差し引き、共催費の約 50%を申し受けます。なお、会期直前及び会期中に同様の事象が発生した場合は、その中止時期における状況を勘案した必要経費を差し引いて、共催費を返却させていただきます。また、中止によって生じた損害は補償いたしません。

Ⅲ プログラム抄録集広告募集要項

1. 広告媒体名

第 26 回日本看護診断学会学術大会 プログラム・抄録集

2. 配布対象

第 26 回日本看護診断学会学術大会来場者（約 720 名）

3. 発行部数

720 部（予定）

4. 掲載要領

- ① サイズ B5
- ② 印刷方法 オフセット印刷
- ③ 広告申込締め切り **2020 年 7 月 24 日（金）**
- ④ 広告料金

| 掲載箇所 | 広告料金(税込) | 募集枠数 |
|---------------|-----------|------|
| 表 2 | 132,000 円 | 1 |
| 表 3 | 99,000 円 | 1 |
| 後付 1 頁 モノクロ | 88,000 円 | 6 |
| 後付 1/2 頁 モノクロ | 55,000 円 | 10 |

※日本製薬工業協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、貴社が共催費（広告料金）を公表することについて了承いたします。

5. お申込方法

プログラム抄録集広告掲載申込書にご記入の上、メール添付 (jsnd2020@issjp.com)
または FAX にてご返送ください。

6. ご請求について

申込書を受領し、広告掲載枠が確定次第、請求書を発行いたします。請求書記載の指定口座へお振込みください。なお、まことに勝手ながら、振込手数料は貴社負担とさせていただきます。また、請求書発行後のキャンセルは、原則として受け付けません。予めご了承ください。

7. 原稿版下について

原稿版下のご提出先は、運営事務局になります。

データ、印刷紙もしくはフィルムにて **2020 年 7 月 31 日（金）** までにご納品ください。

IV 出展要項

1. 出展対象

- ① 医療機器
- ② 医療用具
- ③ 医薬品
- ④ 検査機器
- ⑤ 試薬
- ⑥ その他

2. 日程

| | | |
|-----------|----------|---------------|
| 搬入・設置（予定） | 10月2日（金） | 21:00 - 24:00 |
| 展示 | 10月3日（土） | 9:50 - 17:30 |
| | 10月4日（日） | 9:00 - 15:00 |
| 搬出・撤去（予定） | 10月4日（日） | 15:00 - 17:00 |

3. 出展料金

| 種類 | 単位 | 小間サイズ | 出展料金（税込） |
|------|-----|---------------------------|----------|
| 基礎小間 | 1小間 | 間口1800mm×奥行900mm×高さ2100mm | 165,000円 |
| 書籍展示 | 机1本 | 机1本（W1500×D600×H730） | 16,500円 |

※日本製薬工業協会「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、貴社が出展料金を公表することについて了承いたします。

4. 募集小間数（予定）

25小間（基礎小間、スペース小間）

5. 展示小間割の決定

運営事務局にて最終決定します。

スペースの割り当てについては、原則申し込み小間数、申し込み順で運営事務局にて決定します。

6. 出展物

出展対象に記載された範囲のもの、及び当方の認めたものとします。

7. 薬事法未承認品の展示について

運営事務局にお問い合わせください。

8. 外国出展物

展示場は、保税展示場にはしません。海外からの出展物は、国内貨物として出展するか、または、ATA カルネの制度をご利用ください。詳細は、運営事務局にお問い合わせください。

9. 出展社へのご案内

出展社への説明会は行いません。開催の1か月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。

10. 出展物の販売の禁止

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。但し、当方の認めたものは限定的に許可する場合があります。

11. 会場の管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

12. 会場・会期・開場時間の変更

やむを得ない事情により、会場、会期、及び開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償しません。

13. 学術大会への参加資格について

出展社に対しては、第26回日本看護診断学会学術大会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。会議プログラムに参加希望の方は運営事務局までご連絡ください。但し、展示会場内への出展者の入場制限はありません。

V 出展申し込み

1. 申込方法

「企業展示会申込書」に所定の事項を記載の上、運営事務局宛てに FAX または E-mail にてお送りください。

2. 申込締め切り

2020年7月3日（金）

但し募集小間数に達し次第、申込を締め切ります。

3. 申込書の受領

申込書到着後 2 週間以内に申込小間数の確認のメールをお送りいたします。こちらのメールをもちまして、お申込手続きの完了とさせていただきます。（申込後 1 か月を経過してもメールが未着の場合、お手数ですが、運営事務局宛てにご連絡ください。）

4. 出展料のお支払い

申込書受領後、請求書をお送りしますので、指定の期限までに口座（請求書に記載）までお振込みください。

5. 出展申込の取消

2020年5月1日（金）以降の取消については一切お受けできませんので、あらかじめご了承ください。

6. その他

2020年9月3日（木）以降に、自然災害等の発生により主催者が学術大会の開催を困難と判断した場合には、必要経費を差し引き、出展料の約50%を申し受けます。なお、会期直前及び会期中に同様の事象が発生した場合は、その中止時期における状況を勘案した必要経費を差し引いて、出展料を返却させていただきます。また、中止によって生じた損害は補償しません。

VI 設置概要

1. 小間規格

基礎小間（パッケージブース）：

1小間＝間口1800mm × 奥行1800mm

装備：テーブル 幅1800mm × 奥行900mm × 高さ730mm（白布付）

<出展料に含まれる物>

※展示バックパネル：長さ 1800mm×高さ 2100mm

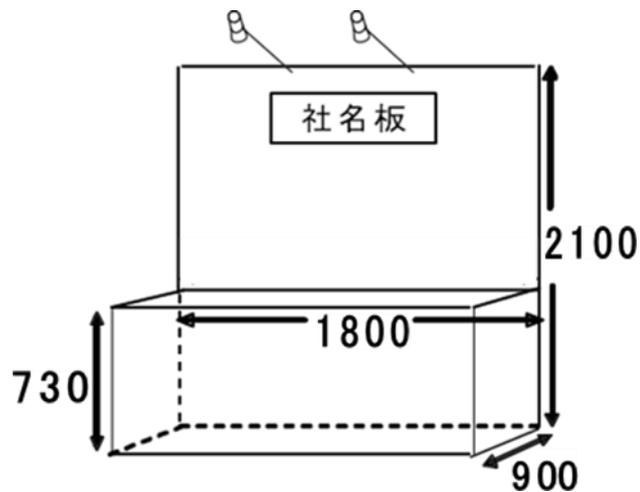
※社名板：長さ 900mm×高さ 180mm

※スポットライト 2 灯

※椅子

※展示机 1 台 (W1800×D900×H730)

※白布 (但し、商品の上にかけるクロスはご持参ください)



注意事項

装飾物、展示物の高さについて、2100mm に制限しています。また、床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）も原則的には禁止します。

3. 電気

出展者の希望により、有償で電気（電源タップ付）を小間まで供給します。それ以外の特殊電源に関しては別途ご相談ください。電気一次幹線工事代金については追ってご案内いたします。

4. 給排水

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は原則禁止します。

5. オプション品

電気使用や追加備品に関しましては要項にてご案内いたします。また、当該手配は実費の他に所定の営業管理費10%がかかりますことをご了承下さい。

Ⅶ 寄付金の募集要項

1. 主催団体および代表者

日本看護診断学会学術大会
会長 奥津 文子(関西看護医療大学 看護学部)

2. 募金目的

第 26 回日本看護診断学会学術大会運営のため

3. 寄付金募集期間

2019 年 8 月 1 日 (木) ~2020 年 10 月 2 日 (金)

4. 寄付金申込先

第 26 回日本看護診断学会学術大会 運営事務局
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 8 階
株式会社 アイ・エス・エス内
TEL: 03-6369-9984 FAX: 03-3453-1180
E-mail : jsnd2020@issjp.com HP : <http://www2.issjp.com/jsnd2020/>

5. 寄付金振込先

口座名義： 第 26 回日本看護診断学会学術大会
銀行名： 三井住友銀行
支店名： 赤坂支店
口座種類： 普通預金
口座番号： ※申込み頂きました企業様に個別にご連絡させていただきます。
第 26 回日本看護診断学会学術大会会長 奥津文子
ダイニジユウロクカイニホンカンゴシンダンガツカイ ガクジユツタイカイ カイチヨウ オクツアヤコ

<注>ご寄付いただく際は、次頁の寄付申込書を、
運営事務局宛へ E-mail (jsnd2020@issjp.com) または FAX (03-3453-1180) した後に、
お振込をお願い致します。

寄付申込書の送付がない場合、領収書の発行が遅れますので宜しく願い申し上げます。

Ⅶ 収支計画書

【収入の部】

| 項目 | 単価 | 数量 | 総計 |
|------------------------------------|---------|-------------|-------------------|
| I 参加登録料・宿泊費 | | 720名 | 7,820,000 |
| 参加登録費 | | | 7,820,000 |
| 会員（事前） | 10,000 | 190名 | 1,900,000 |
| 会員（当日） | 11,000 | 220名 | 2,420,000 |
| 非会員（事前） | 12,000 | 130名 | 1,560,000 |
| 非会員（当日） | 13,000 | 140名 | 1,820,000 |
| 学生 | 3,000 | 40名 | 120,000 |
| II 懇親会費他 | | | 600,000 |
| 懇親会・会員（事前） | 5,000 | 40名 | 200,000 |
| 懇親会・会員（当日） | 5,000 | 20名 | 100,000 |
| 臨時バス乗車費 | 1,000 | 300名 | 300,000 |
| III その他自己資金 | | | 150,000 |
| 抄録販売費 | 2,500 | 60冊 | 150,000 |
| IV 協賛セミナー/展示/広告収入 ※消費税10%込み | | | 7,436,000 |
| 協賛セミナー | | | |
| 1日目 第1会場（定員400名） | 440,000 | 1枠 | 440,000 |
| 1日目 第2会場（定員300名） | 330,000 | 1枠 | 330,000 |
| 2日目 第1会場（定員400名） | 440,000 | 1枠 | 440,000 |
| 2日目 第2会場（定員300名） | 330,000 | 1枠 | 330,000 |
| 機器展示 | 165,000 | 25小間 | 4,125,000 |
| 書籍展示 | 16,500 | 20本 | 330,000 |
| 広告掲載 | | | |
| 表2 | 132,000 | 1件 | 132,000 |
| 表3 | 99,000 | 1件 | 99,000 |
| 後付け（モノクロ）1頁 | 88,000 | 10件 | 880,000 |
| 後付け（モノクロ）1/2頁 | 55,000 | 6件 | 330,000 |
| V 寄付 | | | 994,000 |
| その他、企業、団体、個人等 | 994,000 | 1式 | 994,000 |
| 収入合計 | | | 17,000,000 |

【支出の部】

| 項目 | 単価 | 数量 | 総計 |
|-------------------|---------|----|-------------------|
| I. 会議準備費 | | | 4,954,810 |
| 1. 人件費 | | | 800,000 |
| 2. 旅費 | | | 690,000 |
| 3. 庁費 | | | 3,019,100 |
| (1) 借料 | | | 120,000 |
| (2) 印刷制作費 | | | 2,767,100 |
| (3) 備品消耗品費 | | | 30,000 |
| (4) 通信運搬費 | | | 52,000 |
| (5) 会議費 | | | 50,000 |
| 4. 営業管理費 | | | 445,710 |
| II. 会議運営費 | | | 10,200,226 |
| 1. 人件費 | | | 1,932,500 |
| (1) 運営人件費 | | | 1,932,500 |
| 2. 旅費 | | | 653,560 |
| 3. 庁費 | | | 7,155,300 |
| (1) 借料 | | | 4,893,100 |
| (2) 設備・備品 | | | 259,600 |
| (3) 会合料飲費 | | | 9,900 |
| (4) バス関係 | | | 970,200 |
| (5) 懇親会関係 | | | 510,000 |
| (6) 招待者関係 | | | 462,500 |
| (7) 記念品関係 | | | 50,000 |
| 4. 営業管理費 | | | 458,866 |
| III. 事後処理費 | | | 266,000 |
| 1. 人件費 | | | 120,000 |
| 2. 庁費 | | | 122,000 |
| (1) 借料 | | | 20,000 |
| (2) 印刷制作費 | | | 100,000 |
| (a) 各種礼状 | 50,000 | 1式 | サービス |
| (b) 報告書等 | 100,000 | 1式 | 100,000 |
| (3) 振込手数料 | 2,000 | 1式 | 2,000 |
| 3. 営業管理費 | 22,000 | | 24,000 |
| 小計（I + II + III） | | | 15,421,036 |
| 納税準備金、予備費等 | | | 1,578,964 |
| 支出合計 | | | 17,000,000 |